

## 文献一覧

- 愛知県, 2009. 愛知県の絶滅のおそれのある野生生物: レッドデータブック愛知-2009 (動物編). 愛知県.
- 東正雄, 1995. 原色日本陸産貝類図鑑増補改訂版. 保育社.
- 福井県, 1999. 福井県のすぐれた自然 (動物編、植物編、地形地質編). 福井県.
- 福井県福祉環境部自然保護課, 2002. 福井県の絶滅のおそれのある野生動物: 福井県レッドデータブック (動物編).
- 福井県自然環境保全調査研究会編, 1985. みどりのデータバンク付属資料: 福井県両生類・爬虫類・陸産及び淡水産類目録. 福井県.
- 福井県自然環境保全調査研究会編, 1998. みどりのデータバンク付属資料 (第2回): 福井県の陸水生生物. 福井県.
- 福井市自然史博物館, 2006. 鈴間愛作氏寄贈貝類標本目録. 福井市自然史博物館.
- 藤野勇馬・金尾滋史, 2012. 中池見湿地で確認された福井県初記録の淡水貝類4種. 福井市自然史博物館研究報告, (59): 47-50.
- 波部忠重, 1977. 日本産軟体動物分類学. 二枚貝綱 / 掘足綱. 北隆館.
- 初見真知子・中村幹雄・細川宗義・中尾繁, 2014. 日本産マシジミおよび外来タイワンシジミ類のアロザイム変異と淡水シジミ類の多様性. *Venus*, 72(1-4): 109-121.
- 環境省自然環境局野性生物課, 2005. 改訂・日本の絶滅のおそれのある野生生物レッドデータブック6陸・淡水貝類. 財団法人自然環境研究センター.
- 環境省自然環境局野生生物課希少種保全推進室編, 2014. レッドデータブック: 日本の絶滅のおそれのある野生生物6貝類. ぎょうせい.
- 川村多實二, 1973. 日本淡水生物学. 北隆館.
- 吉良哲明, 1981. 原色日本貝類図鑑. 保育社.
- 近藤高貴, 1982. マツカサガイ属の分類学的再検討. *Venus*, 41: 181-198.
- 近藤高貴, 1995. マツカサガイ. p.376. 「日本の希少な野生水生生物に関する基礎資料 (II)」。日本水産資料現保護協会.
- 近藤高貴, 1995. カワシンジュガイは氷河期依存種? ちりぼたん, (25): 59-63.
- 近藤高貴, 2002. カタハガイ, ニセマツカサガイ (p. 500), マツカサガイ (p. 502). I 京都府レッドデータブック上 (野生生物編). 京都.
- 近藤高貴, 2008. 日本産イシガイ目貝類図譜. 日本貝類学会特別出版物. 3: 1-69.
- 黒田徳米, 1962. 日本並びに隣接地域産ミズゴマツボ類に就いて. *Venus*, 22: 59-69.
- 黒住耐二, 1996. ミズゴマツボ. p. 22-28. 日本の希少な野生水生生物に関する基礎資料, (III) 1. 軟体動物. 日本水産資源協会.
- 丸井英幹, 2002. 絶滅危惧種カワネジガイ (腹足綱: 有肺目: ヒラマキガイ科) の和歌山県における新産卵地. *ユリヤガイ*, 8(2): 83-85.
- 増田修・内山りゅう, 2004. 日本産淡水貝類図鑑②汽水域を含む全国の淡水貝類. ピーシーズ.
- 中川幸・出野卓也・近藤高貴, 1998. カタハガイ幼生の成長と発生経過. 大阪教育大学紀要第III部門, 46:181-186.
- 西脇三郎, 1996. イシマキガイ. p. 3-7. 日本の希少な野生水生生物に関する基礎資料 (III) I. 軟体動物. 日本水産資源保護協会.
- 野村卓之・高橋久, 2013. 河北潟レッドデータブック. NPO法人河北潟湖沼研究所. 橋本確文堂.
- 紀平肇・松田征也・内山りゅう, 2003. 日本産淡水貝類図鑑①琵琶湖・淀川産の淡水貝類. ピーシーズ.
- 奥谷喬司編, 2000. 日本近海産貝類図鑑. 東海大学出版会.
- 酒井治己・高橋俊雄・古丸明, 2014. 日本産マシジミおよび外来タイワンシジミ類のアロザイム変異と淡水シジミ類の多様性. *Venus*, 72(1-4): 109-121.
- 水産資源保護協会, 1997. 軟体動物. 日本の希少な野生水産物に関する基礎資料 (V).
- 上西実, 1998. カタハガイ. p. 42-43. 日本の希少な野生水生生物に関するデータブック (水産庁編). 日本水産資源保護協会.
- 山下幸一・波部忠重, 1993. 若狭三方湖からのフネドブガイ. *ちりぼたん*, 24(1): 3.
- 松田征也・石田末基, 2010. 福井県若狭町菅湖で確認されたミズゴマツボ. 日本貝類学研究連絡誌 50周年記念号 *ちりぼたん* (40)3-4:134-137